

新規実施項目のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
このたび、下記の検査項目を新たに受託開始いたしますので、
ご利用いただきたくご案内いたします。
当社におきましては皆様のご要望に幅広くお応えすべく研鑽を
重ねてまいりますので、今後とも引き続きお引き立てのほど
よろしくお願い申し上げます。

敬 白

記

■ 実施日 平成 26 年 9 月 22 日 (月) ご依頼分より

■ 新規項目

検査項目	● miR34b/c DNA メチル化解析
------	-----------------------

■ 新規項目内容一覧

項目コード (統一コード)	検査項目	検査材料	容器	保存 (安定性)	所要 日数	実施料 判断料	検査方法	基準値 (単位)	備 考
6509 5	miR34b/c DNAメチル化 解析	組織 250 mg	r	凍結	12~ 17		パイロ シーケン ス法	(%)	他項目との重複依頼は避けてください。 本検査は、早期胃癌の内視鏡切除後及び手術後の異時性多発性癌のリスクを予測する検査です。 シドニーシステム基準で採取した胃体部大弯の生検組織をご提出ください。 本検査方法ではコンタミネーションの影響がより大きくなりますので、検体採取にあたっては取り扱いに十分ご注意ください。 &ユ

● miR34b/c DNA メチル化解析

早期胃癌の内視鏡切除後および手術後の異時性多発性癌のリスクを予測します。

DNA メチル化やヒストン修飾によるエピジェネティックな遺伝子制御機構は、癌や生活習慣病、精神疾患などに重要な役割を果たします。ゲノム上の個々の遺伝子発現状況（オン・オフ）は組織の種類や発生時期、外部環境などにより異なり、この遺伝子のオン・オフ制御に DNA メチル化やヒストン修飾などの関与が報告されています。

胃癌などでは miR34b/c のプロモーター領域がメチル化されることで、miR34b/c の発現が低下し、癌に有利な遺伝子発現を促すことが知られています。本検査は、シドニーシステム基準で採取した胃体部大弯の生検組織の miR34b/c のプロモーター領域メチル化状態を調べることで、早期胃癌における異時性多発癌（再発）のリスクを予測します。

▼疾患との関連

- 早期胃癌の異時性多発性癌

▼検査要項

検査項目名	miR34b/c DNA メチル化解析
項目コード No.	6509 5
検査材料	組織 250 mg
容器	r
保存方法	凍結保存してください。
所要日数	12~17 日
検査方法	パイロシーケンス法
基準値（単位）	(%)
実施料	未収載
判断料	未収載
備考	他項目との重複依頼は避けてください。 本検査は、早期胃癌の内視鏡切除後及び手術後の異時性多発性癌のリスクを予測する検査です。シドニーシステム基準で採取した胃体部大弯の生検組織をご提出ください。 本検査方法ではコンタミネーションの影響がより大きくなりますので、検体採取にあたっては取り扱いに十分ご注意ください。 &G

パイロシーケンス法：DNA 合成時の塩基伸長反応において、塩基が DNA に取り込まれる際に放出されるピロリン酸 (PPi) を ATP に変化させ、発光反応を用いて発光量を測定し取り込まれた塩基をみる検査方法です。最小検出感度が 5%と比較的高く、特定の CpG サイトのメチル化率を数値として簡便に得ることができます。

▼参考文献

近藤 豊:パイロシーケンス法. 実験医学別冊 エピジェネティクス実験プロトコール:77~91,2008.
(検査方法参考文献)

Ryo Suzuki, et al : Journal of Gastroenterology 45 : 1135~1144,2014.